

新町地域に係る事業について

新町クリーンステーション(仮称)整備事業について

本整備事業は、環境省所管の「循環型社会形成推進交付金」を活用し、平成14年11月末より焼却を休止している清掃センターの焼却炉等関連施設を解体し、跡地に自己搬入による一般廃棄物の受け入れ施設、新町地域のごみ集積所から収集運搬される資源物や不燃ごみの積替保管施設等、高浜クリーンセンターへの収集運搬効率を考慮した中継拠点施設を整備するものであります。

1 平成22年度の進捗状況

(1) 焼却炉棟等の解体設計業務

ア 業務期間 平成22年8月4日～平成23年1月31日

イ 請負業者 株式会社 日本環境工学設計事務所

ウ 事業内容 平成23年度計画の焼却炉等の解体工事に先立ち、解体予定施設及び設備の構造調査、ダイオキシン類分析調査等を行い、解体手法や解体時の安全対策を確立し、解体撤去工事に必要な設計書を作成する。

(2) 車庫棟の解体工事業務

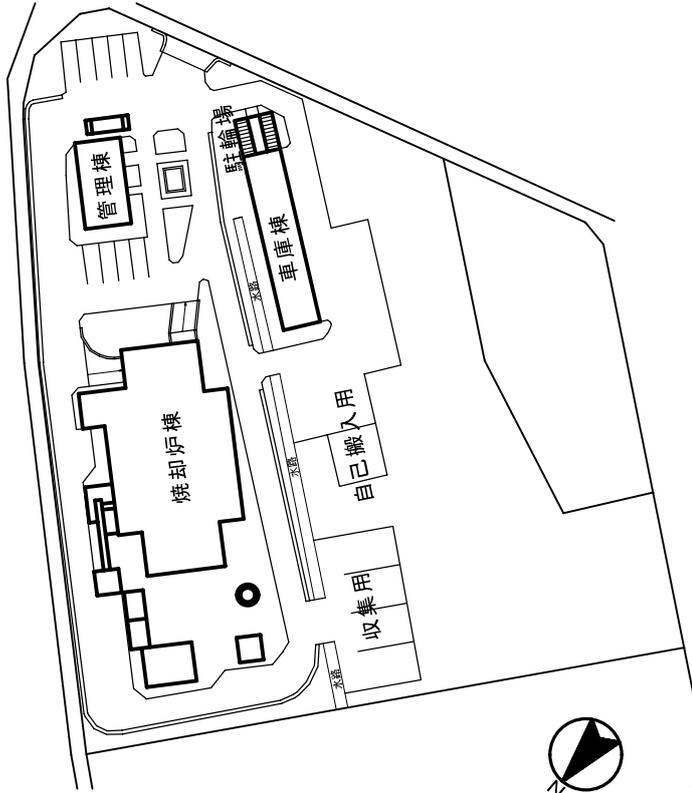
ア 業務期間 下期予定

イ 事業内容 平成23年度の清掃センター解体工事及び平成24年度の新施設建設工事期間中は、敷地の大部分が工事範囲となるため現有施設は利用できなくなる。このため整備期間中は、整備事業に影響の少ない車庫棟の部分に仮設の受入施設を建設し、業務を継続することにより市民サービスの確保を図るため、整備にさきがけ車庫棟を解体する。

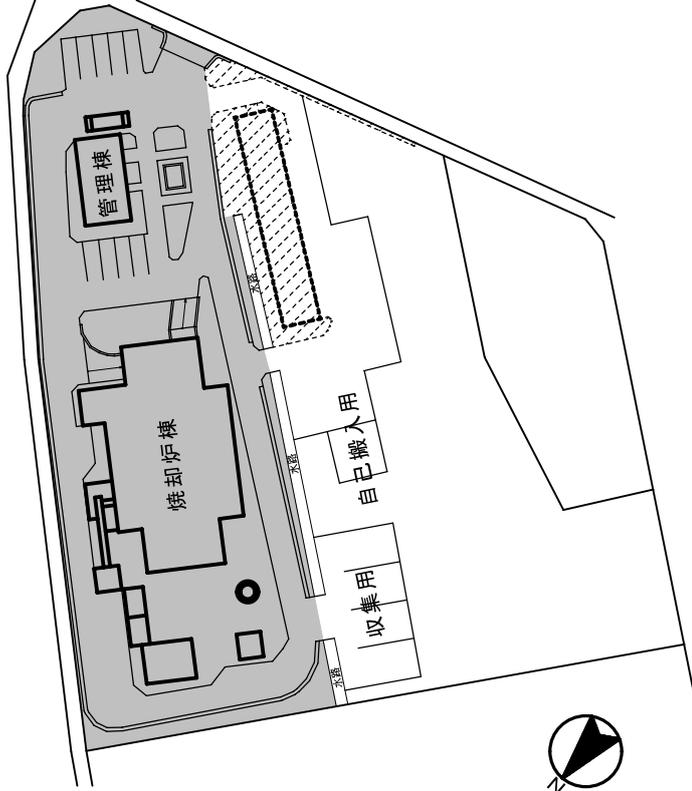
2 年度別事業計画

事業内容 \ 年度	22	23	24	25
焼却炉等の解体設計	■			
車庫棟等の解体工事	■			
仮設のストックヤード整備		■		
焼却炉等の解体工事		■		
新規施設の実施設計		■		
新規施設の建設工事			■	
供用開始				■

現在

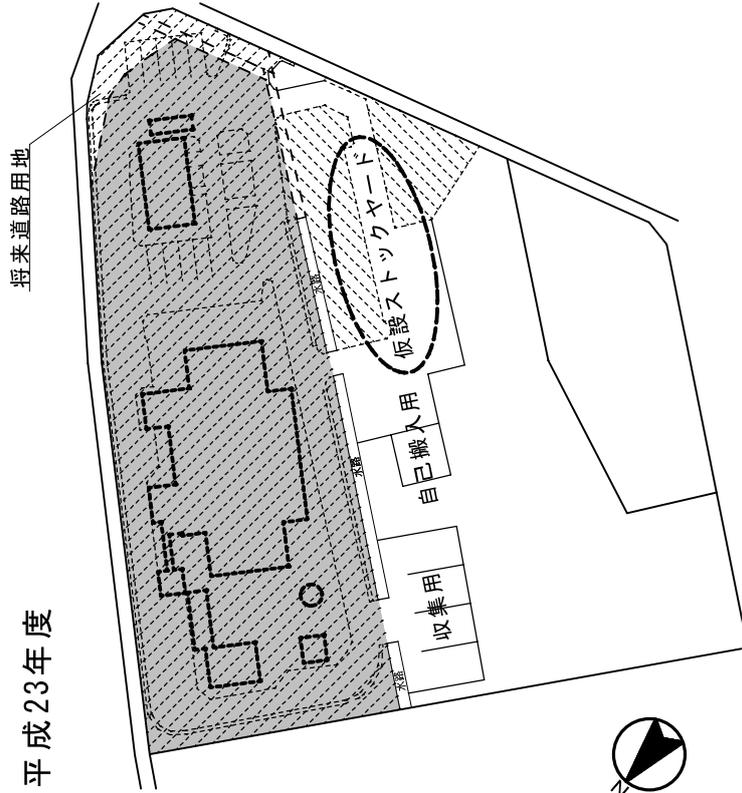


平成22年度



- ・焼却炉棟等解体設計
H22.8.4～H23.1.31
- 設計範囲を示す。
- ・車庫棟解体工事
H23.1～H23.3(予定)
- ▨解体範囲を示す。
- ・外構解体工事
H22.12～H23.1(予定)
- ▨解体範囲を示す。

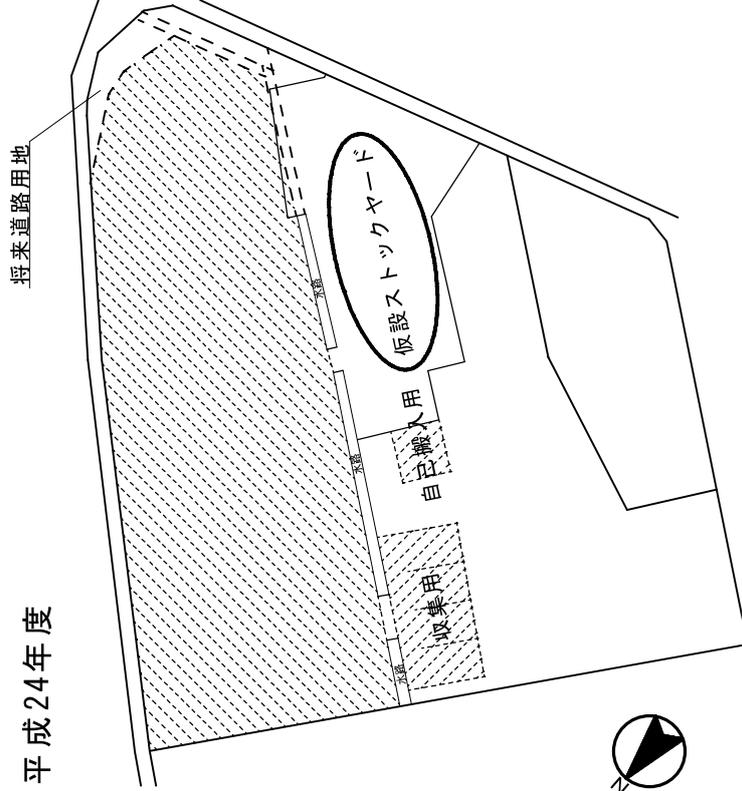
平成23年度



- ・新町CS新設実施設計
H23.8～H24.3(予定)
- 設計範囲を示す。
- ・焼却炉棟等解体工事
H23.7～H24.3(予定)
- ▨解体範囲を示す。
- ・舗装工事
H23.4～H23.5(予定)
- ▨工事範囲を示す。
(鉄板敷き対応も検討)
- ・仮設SY整備
H23.5～H23.7(予定)
(工事終了までリース)

将来道路用地

平成24年度



- ・SY解体工事
(収集用、自己搬入用)
H24.4～H25.3(予定)
- ▨解体範囲を示す。
- ・新町CS新設工事
H24.8～H25.3(予定)
- ▨工事範囲を示す。
- ・仮設SY撤去
(工事終了後)

新町農民研修センター取壊しについて

1 施設の廃止について

「高崎市農業研修センター設置及び管理に関する条例」の一部改正により、平成22年7月1日付で施設廃止。

2 施設を取壊しについて

解体工事： 8月18日入札執行、同20日着工：施工者(株)イタガキ建工
9月28日完成（検査）

土地返還：10月 1日

取壊し前(H22.8)



取壊し後(H22.9)



新町烏川運動場水洗トイレ建設事業

<事業概要>

烏川運動場は、昭和45年に整備され、少年野球やソフトボール、グラウンドゴルフ、ジョギングなど幅広く利用され、年間利用者は、2万5千人を超えております。

しかしながら、現在、設置されているトイレが汲取り式で、照明もなく、「暗い、汚い、臭い」といった状況であります。

以上のようなことから、グラウンド利用者の強い要望もあり水洗トイレを建設するものです。

<整備概要>

構 造 軽量鉄骨造（ユニット式）

工事概要

トイレ本体工事

男子トイレ 大1 小2

女子トイレ 大2

身障者用トイレ 1

マンホール式ポンプ場設置工事

汚水圧送ポンプ 2台

制御盤 1台

自動警報装置

電気配管

管渠布設工事

汚水圧送管工事

マンホールポンプ～橋梁添架（新栄橋）～流出先（公共下水道）

トイレ引込管工事

水道管引込配管工事

法面補強工事

圧送管布設に伴う堤防法面補強ブロック工事

<事業計画>

平成22年11月～平成23年3月

河川区域内での工事となるため、湯水期である11月着工予定

入札：平成22年11月上旬予定

新町烏川運動場水洗トイレ建設事業(配置図)

